

さすが！6年生

例年であれば、最高学年として、全校集会の運営をしたり、縦割り班活動のリーダーとなって活躍したりする場が多い6年生。しかし、今年度は、そのような活動の場がもちにくい状況です。そのような状況ですが、今日見た6年生教室での風景は、「さすが6年生」と思えるものでした。

1 転入生を迎える

今日から転入生を迎えることになりました。低学年の頃、本校にいた児童ということですが、年度途中でもあり、みんなの反応はどうだろうと心配していました。しかし、そんな心配を吹き飛ばす「〇〇君、おかえりなさい」の教室飾り付け。そして、お迎えの会。内容も、「学校紹介」だったり「担任の先生クイズ」だったり、転入生が早くみんなになじむようにと工夫されたものでした。しかも、準備も前日から主体的に子供達が進めていたとのこと。何とも頼もしい姿でした。



2 勉強に励む

廊下でのテスト返却。理科専科の西谷先生から一人一人マンツーマンで講評や指導を受けていました。テストは結果ではなく、次へ活かすもの。一斉指導では伝えにくい個々の課題を明らかにしてもらいながら、自分自身の学習結果を振り返ります。教室では、待つ間、黙々と予習に取り組む姿がありました。

